



H30

チャレンジ！ グリーン活動

省資源・省エネルギー推進コース

三豊市立麻小学校
児童会

三豊市立麻小学校全校児童141名によるグループです。中心となって行動するのは5・6年生の児童会役員6名です。児童は、素直で明るく何事も積極的に楽しむことができます。力を合わせて、アルミ缶やエコキャップを集めたり、グリーンカーテンを育てたりしています。

目標

広げよう 麻小エネ！
限りあるエネルギーや資源をみんなで大切に使います。

指標

- ・アルミ缶やエコキャップを10,000個以上集めます。
- ・グリーンカーテンを育てて、節電に取り組みます。(昨年より10%節電します。)
- ・ポスターやステッカーで呼びかけて、節水に取り組みます。(昨年より10%節水します。)

活動の様子

アルミ缶やエコキャップを回収する意義を全校集会で発表し、全校で取り組もうという意欲を高めました。アルミ缶の回収で得たお金で、各クラスの要望に応じて教室での遊び道具を購入することもできました。自分たちの取り組みが、良い形で自分たちにも返ってくることで、さらにエコ活動(リサイクル活動)への意欲が高まっています。

エコキャップを集めよ



グリーンカーテンを育てるために、4年生が理科の学習と関連させながら、ヘチマの観察や水やりを行いました。サーモセンサーを用いてその効果を確認しました。

コンポスト作り



グリーンカーテンの
肥料

また、給食でみかんやオレンジなどが出た際には、その皮を捨てずに段ボールコンポストの制作に利用しました。そこで作られた肥料を、花の苗植えや野菜の栽培などでも活用しています。

麻省エネパトロール



学校で使う、電力量や水道量を調べて、無駄遣いをしないように呼びかけました。特に4年生の総合的な学習の時間の一環として、校内の様々な場所に節電や節水のポスターを貼ったり、昼休みに『麻省エネパトロール隊』が電気の無駄遣いがないかを見回ったりして、無駄を減らそうと努力しました。

〈本年度、工夫できた点・挑戦できた点〉

- ・エコキャップがどのように役立っているのかを全校集会で発表すると、以前よりたくさんの方が協力してくれるようになりました。
- ・アルミ缶回収によって、省資源のみならず、自分たちにとっても「遊び道具購入」という良いことがあったことで、さらに省資源のための取り組みに対する意欲が高まりました。

目標の達成度

- ・地域のみなさんのご協力もあり、2月までにエコキャップは約55kg(約2,200個)、アルミ缶880kg(約44,000個)を集めることができました。
- ・昨年度に比べて、猛暑であった6・7月以外の月は電気の使用量の削減ができました。